

2022年11月17日

2023年3月期第2四半期 決算説明会主な質疑応答（要旨）

株式会社フェイスネットワーク
（コード番号：3489 東証プライム市場）

Q1. 資材価格、原材料費の高騰の影響はいかがでしょうか？

A1. 自社施工と外部施工で若干の差はありますが、資材・原材料費はおおむね20~30%程度の上昇となっております。

Q2. 物件の大型化のメリットとデメリットを教えてください。

A2. 物件の大型化におけるメリットとしましては1棟当たりの売上増加、販売価格の増加に対する建築費用の抑制による利益率の向上及び販売先の拡大があげられます。また、デメリットとしましては人員の確保、建設期間の長期化や土地仕入の競合の変化がデメリットと捉えております。

Q3. 不動産小口化商品の将来的な展望は？

A3. 相続対策市場の拡大と不動産小口化商品の認知拡大により、今後も需要は拡大すると見込んでおります。小口化商品においてもリピート顧客が増えていることもあり、商品供給を増やしていく予定となっております。今後の具体的な販売計画については、来期以降の計画数値に織り込んでいくこととします。